

事業所名 小規模多機能居宅介護「笑楽日」・グループホーム「風楽里」

運営推進会議 開催報告書

| | |
|---------------------------|----------------|
| 開催日時 令和8年4月15日 風楽里アルコーブにて | |
| 当日あつまって頂いた委員の皆様 | 議 題 |
| 利用者 6人 | ①自己紹介 |
| 利用者家族（風楽里） 1人 | ②活動状況報告. |
| // （笑楽日） 1人 | スライドショー |
| 知見者 1人 | |
| 市職員 1人 | ・ 身体拘束適正化検討委員会 |
| 地域包括支援センター 2人 | |
| 地域住民の代表者 1人 | |
| 事務局 3人 | |
| 職員介護従事者 0人 | |

1 自己紹介

2 活動状況報告 笑楽日、風楽里の日常の様子を、スライドショーや活動状況報告書を読みながら報告。

事務局・・・過ごしやすい季節となり、皆さんの体調もよく、戸外に出たり、様々なレクリエーションを楽しんでおります。

委員の方からのご意見をお願いします。

地域の代表・・・地域の行事 4月道泉みこし 5月ぐるっぺモーニングが開催します。

皆さんご参加ください。

高齢福祉課・・・新年度となり、新しく職員が入りました。（名前紹介）

地域包括センター・・・当事業所も新しい職員を迎えました。（名前紹介）

ご家族・・・当人が、穏やかな表情になってよかったです。本人に合っていると思います。

事務局・・・ありがとうございます。令和8年度もよろしく願いいたします。

・身体拘束適正化委員会

事務局・・・ただいまから身体拘束適正化委員会を開きます。委員の方引き続き宜しくお願いします。資料をお配りします。

当事業所の身体拘束等の適正化のための指針（笑楽日、風楽里共通）を、年度初めの為、内容を確認します。

身体拘束廃止に関する考え方、緊急やむを得ない場合の例外 3原則については、職員研修でも毎回のように確認をしています。

日常の介護の中で、利用者の思いを汲みとり、その方がどうしてそのような行動をされるのかを留意事項として大事に考えています。

質問・意見

地域の代表・・・言葉の拘束（虐待）の問題はありますか。

事務局・・・笑楽日の方の利用者様から、ご指摘を頂いたことがあった。職員は親しみを込めたつもりだったかもしれないが、年長者であるという認識、また家族ではなく、他人である為、一定の礼儀は必要であると考え、場をわきまえた言葉かけが大事と考えます。

今年度も年 2 回の研修や新人研修に加え、新事案が発生した際に適宜研修会を行う予定です。

事務局・・・これで運営推進会議を閉会します。

以上 令和 8 年度 第 1 回 運営推進会議の報告とさせていただきます。

報告者 伊丹